

業界横断 12 社による使用済みプラスチック容器の 店頭回収実証実験を開始

～「イトーヨーカドー 横浜別所店」にて食品用容器を回収～

株式会社 Mizkan(本社:愛知県半田市、代表取締役社長兼 CEO:吉永 智征)は、「イトーヨーカドー 横浜別所店」(神奈川県横浜市南区)において、2023年9月8日(金)から12月6日(水)の期間に、使用済みプラスチック容器の回収実証実験を実施します。

本取り組みは、株式会社アールプラスジャパン(本社:東京都港区、代表取締役社長:横井 恒彦、以下アールプラスジャパン)に資本参加している12社による業界横断の取り組みです。

アールプラスジャパンは、「「すてる」をなくす、「みらい」をつくる。」というパーパスのもと、多様な価値を持つ企業が業界を超えて参画し、自ら知恵を出し合っ、あらゆる使用済みプラスチックの再生を目指し、環境負荷の少ない効率的な再資源化技術の開発と、その実用化に取り組んでいる40社による共同出資会社です。

今回の回収実証実験では、2022年11月に千葉県東金市で1か月間実施した回収実証実験の結果を踏まえ、回収対象として新たに納豆容器・弁当容器を加え、期間を約3か月に延長して行い、アールプラスジャパンが開発中のケミカルリサイクル※技術への適用を検討いたします。

実証実験の概要

期間	2023年9月8日(金)～12月6日(水)
場所	イトーヨーカドー 横浜別所店 〒232-0064 神奈川県横浜市南区別所 1-14-1
回収対象	 プラマークがついている以下の食品容器 ・菓子・シリアル袋(ポテトチップスなど) ・食用油・調味料(ドレッシング、マヨネーズなど)のボトル、チューブ ・納豆・弁当容器(本体・フタ) ※メーカーは問いません
回収方法	<菓子・シリアル袋 / 納豆・弁当容器> 水ですすいで乾燥させたものを回収ボックスに投入 <食用油のボトル> 古新聞などの上に一晩程度逆さにして置き、油を出し切った後、ボトルをつぶしてキャップを閉めて回収ボックスに投入 <調味料のボトル> 水ですすいだ後、ボトルをつぶしてキャップを閉めて回収ボックスに投入
事業主体	株式会社アールプラスジャパン
実証実験への参画企業(12社)	・カルビー株式会社 ・株式会社高速 ・株式会社コバヤシ ・サントリーホールディングス株式会社 ・シーピー化成株式会社 ・J&T 環境株式会社 ・株式会社セブン&アイ・ホールディングス ・日清オイリオグループ株式会社 ・三井住友信託銀行株式会社 ・株式会社 Mizkan ・リスパック株式会社 ・レンゴー株式会社 (五十音順)

(ご参考)

・「千葉県東金市における使用済みプラスチック回収実証実験」

http://rplusjapan.co.jp/news/detail_2022_11_04/

・「株式会社アールプラスジャパン 企業情報」

<http://rplusjapan.co.jp/company/>

※ケミカルリサイクル

使用済みプラスチックを化学的に分解し、直接プラスチックの原料などに戻すリサイクル方法です。アールプラスジャパンの技術は従来の油化工程を経由するケミカルリサイクルよりも少ない工程で処理でき、CO2 排出量やエネルギー必要量の抑制につながるものと期待しています。